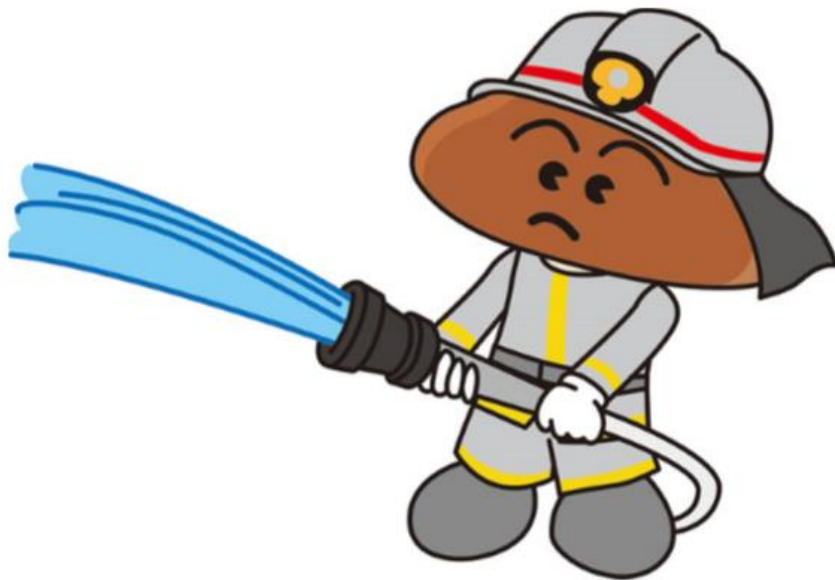


あいべつ 119

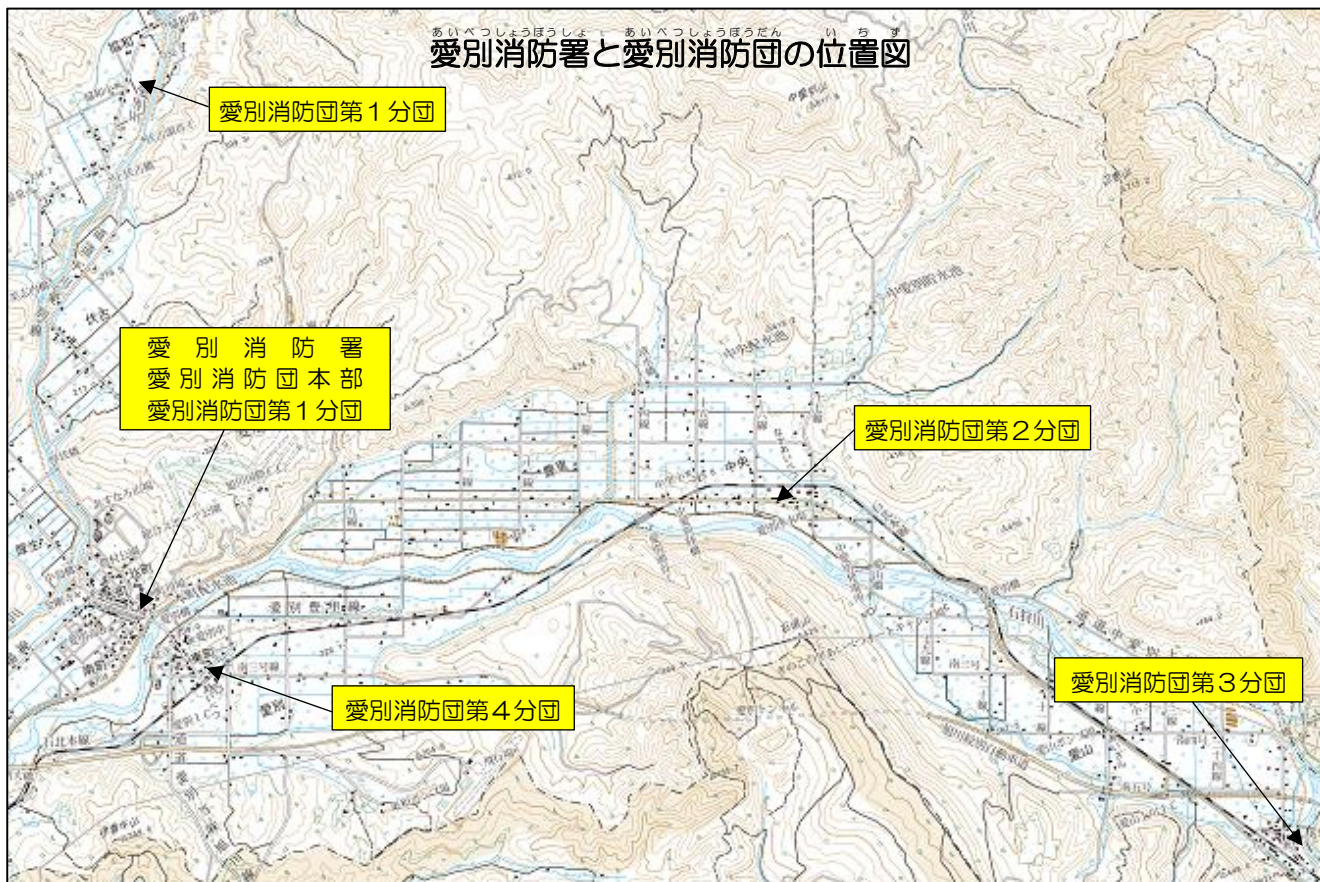


たいせつしょうぼうくみあい
大雪消防組合

あいべつしょうぼうしょ
愛別消防署

愛別消防署のそしき

愛別消防署と愛別消防団の位置



愛別消防署

愛別消防署は、美瑛町、東川町、東神楽町、当麻町、

比布町、愛別町で構成される大雪消防組合の愛別町の消

防署です。



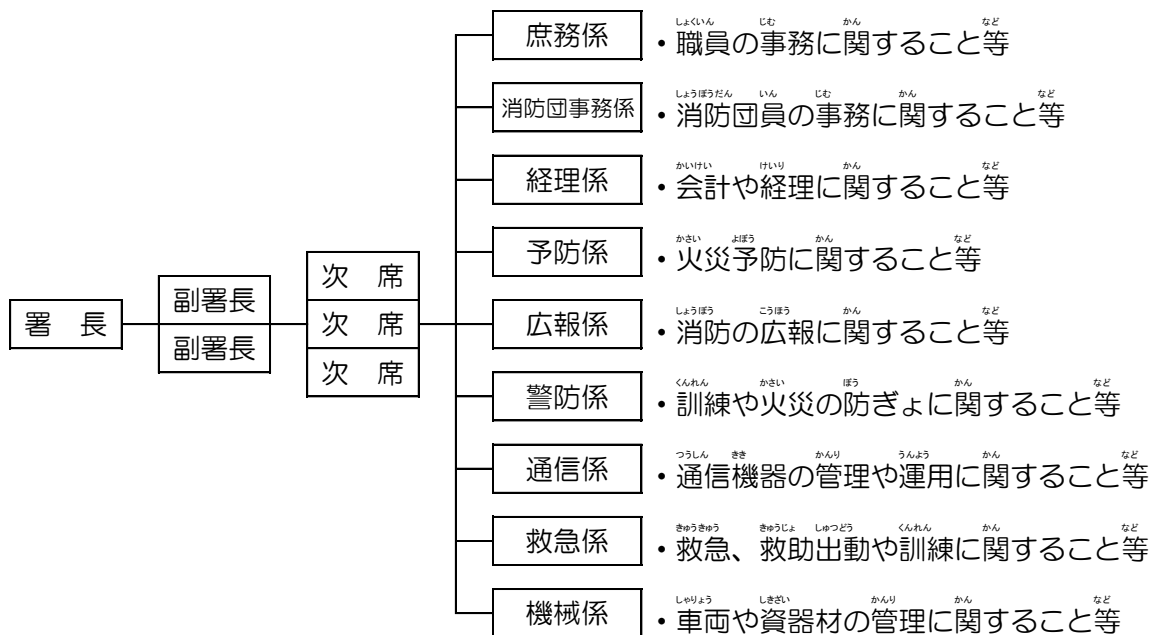
愛別消防署の事務所や車庫などの他、愛別消防団本部、及び愛別消防団第1分団の

詰所としても使用しています。

所在地 愛別町字本町345番地

消防職員数 16名（令和6年4月現在）

○ 愛別消防署の組織図



愛別消防署では、9つの係に分かれて、それぞれ消防の色々な仕事をしています。

愛別消防団

愛別町には消防署の他に、普段は会社員や作業員などの仕事をして、火災などの災害時に出動する愛別消防団があり、全部で4つの分団（愛別町市街地・金富・厚生・伏古・協和、豊里・中央・中央町、愛山・愛山町、東町・愛別）で構成されています。

愛別消防団の団員数は次のとおりです。（令和6年4月現在）

| 本部・分団名 | 所在地 | 団員数 |
|-----------|------------------------------|-----|
| 愛別消防団本部 | 愛別町字本町345番地 | 2 |
| 愛別消防団第1分団 | 愛別町字本町345番地 愛別町字協和1168番地4 | 31 |
| 愛別消防団第2分団 | 愛別町字中央72番地 | 12 |
| 愛別消防団第3分団 | 愛別町字愛山492番地5 | 11 |
| 愛別消防団第4分団 | 愛別町字東町1445番地3 | 14 |

消防自動車と救急自動車

愛別消防署・愛別消防団にある消防自動車・救急自動車

水槽付消防ポンプ自動車（愛別消防署）



- 5,000 リットルの水と圧縮空気泡消火装置(CAFS)を搭載した消防自動車です。
- 火災現場に到着したら、消火栓や防火水槽などがなくても、すぐに放水することができます。
- 交通事故などの救助活動に使用する救助器具を積んでいます。

水槽付消防ポンプ自動車（愛別消防団）



- 「王将号」と呼ばれています。
- 愛別消防団第1分団の車両です。
- 1,500 リットルの水を積んだ消防車です。
- 火災現場に到着したら、消火栓や防火水槽などがなくても、すぐに放水することができます。

指揮広報車（愛別消防署）



- 火災予防をスピーカーで呼びかけたり、避難訓練や火災現場に行くなど消防の色々な活動に使われます。

器材搬送車（愛別消防署）



- 火災現場や、いろいろな災害現場などに必要な資機材を搬送するための車です。

○ 高規格救急自動車 (愛別消防署)



- ケガをした人や病人の手当てをしながら、病院へ搬送する車です。
- 救急救命士が救急救命処置を行うために必要な救急資機材が装備されています。

○ 消防ポンプ自動車 (愛別消防団各分団)



- 「翔龍号」と呼ばれています。
- 愛別消防団第1分団の車両です。
- 水を積んでいないので、消防ポンプを使って消火栓や防火水槽から水を吸いあげて放水します。



- 「水龍号」と呼ばれています。
- 愛別消防団第2分団の車両です。
- 水を積んでいないので、消防ポンプを使って消火栓や防火水槽から水を吸いあげて放水します。



- 「隼号」と呼ばれています。
- 愛別消防団第3分団の車両です。
- 水を積んでいないので、消防ポンプを使って消火栓や防火水槽から水を吸いあげて放水します。



- 「飛龍号」と呼ばれています。
- 愛別消防団第4分団の車両です。
- 水を積んでいないので、消防ポンプを使って消火栓や防火水槽から水を吸いあげて放水します。

消防自動車の主なそらび

○ ホース



- ・消防自動車から放水する時に使用します。
- ・消防自動車には数十本のホースが載せられています。
- ・ホースの長さは20mです。
- ・ホースの幅は50mmと65mmの物を使用しています。

○ 管そう・ノズル



一般的な管そう・ノズル



エコファイター

- ・消防自動車から放水する時にホースに結合して使用します。
- ・手で持つ部分を管そう、水が出る先の部分をノズルと言います。
- ・ノズルを回すことによって、色々な形状で送水することができます。
- ・右側のエコファイターは普通の放水に加えてCAFSを使った泡放水にも対応できます。

○ 熱画像直視装置



- ・目視できない濃煙の中でも熱のみを映し出すもので、火災現場での要救助者の検索に有効である他、残火処理にも使用します。

○ ガス検知器



- ・酸素、硫化水素、一酸化炭素、可燃性ガスの4成分のガスを同時に測定することができ、マンホールや下水道内部などのガスの発生状況の把握に威力を発揮します。

○ 空気呼吸器



- ・火災の時に、建物の中に入り救助する時に使用します。
- ・煙が入らないようにマスクをかぶり、ボンベの中の空気を吸って活動します。

| | |
|---|--|
| <p>○ はしご 梯子</p>  <p>れんはしご 3連梯子</p>  <p>れんはしご 2連梯子</p> | <p>たか のぼ とき たか</p> <ul style="list-style-type: none"> 高いところ^{たか}に上る時^{のぼ}や、高いところ^{たか}から要救助者^{ようきゅうじょしや}を救助^{きゅうじょ}する時^{とき}などに使用^{しよう}します。 |
| <p>○ しょうめいきぐ 照明器具</p>  <p>はつでんき とうこうき 発電機・投光器</p>  <p>じどうしょうこうしょうめいそうち 自動昇降照明装置</p> | <p>やかんとく くら ぼしょ かつどう とき ひかり</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜間^{やかんとく}等の暗い場所^{くら}で活動^{ぼしょ}する時^{とき}に、光^{ひかり}を照らすために使用^{しよう}します。 |
| <p>○ こがた 小型ポンプ</p>  | <p>も はこ しょうぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> 持ち運び^{も はこ}びできる消 防ポンプ^{しょうぼう}です。 川岸^{かわぎし}など消 防自動車^{しょうぼうじどうしゃ}の出入り^{でい}できない場所^{ばしょ}へ持ち運び^{も はこ}使用^{しよう}します。 小型ポンプ^{こがた}に吸 管^{きゅうかん}を結合^{けつごう}し、作動^{さどう}させて川^{かわ}などの水^{みず}を吸い上げ^{す あげ}て、ホース^{けつごう}をほうすい^{ほうすい}し放水^{ほうすい}します。 |
| <p>○ はかいきぐ 破壊器具</p>  <p>とびぐち とび口</p>  <p>ハンマー</p> | <p>かさい とき ひ で かくにん</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災^{かさい}の時^{とき}など、火^ひが出ているかを確認^{かくにん}するために屋根^{やね}や壁^{かべ}を破壊^{はかい}する時^{とき}などに使用^{しよう}します。 |
| <p>○ た そらび その他の装備</p>  <p>あぶらちゅうわさい 油 中和剤</p>  <p>あわしょうかやくさい 泡消火薬剤</p>  <p>ホース リッジ</p> | <p>しょうかい そらびいがい</p> <ul style="list-style-type: none"> ここで紹介^{しょうかい}した装備^{そらびいがい}以外にも、たくさん^{たかさ}の装備^{そらび}があります。 |

救助活動用の主なそうび

①油圧救助器具

エンジンポンプ



スプレッダー



カッター



テレスコピックラム



ハンドポンプ



②その他の救助器具

マット式空気ジャッキ



エンジンカッター



チルホール



救命索発射装置



都市型救助資機材



救命ボート



Vストラット



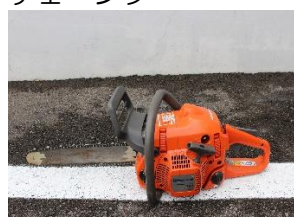
レシプロソー



バスケットストレッチャー



チェーンソー



この他にもたくさんの救命資機材があります。

救急活動用の主なそらび

○高規格救急車内の様子



○高規格救急車内にある主な資機材

高規格救急車にのせている救急現場で使用する主な資機材は次のとおりです。この

他にもたくさんの資機材があります。

①傷や骨折などをした時に使用する主な資機材

滅菌ガーゼ



消毒綿



三角巾



固定用テープ



ソフトシーネ



バキュームスプリント



ネックロック



外傷用バッグ



②呼吸や心臓などの状態を観察、処置する時に使用する主な資機材

酸素マスク



バッグバルブマスク



酸素ボンベ



携帯酸素バッグ



酸素吸入器



自動式人工呼吸器



経鼻・経口エアウェイ



喉頭鏡



手動式吸引器



電動式吸引器



気道確保用チューブ等



気管挿管セット



聴診器



パルスオキシメーター



ペンライト



体温計



血圧計



患者監視モニター



除細動器



自動心臓マッサージ器



輸液セット



血糖値測定器



SpO2/CO2 モニター



③搬送する時などに使用する主な資機材

ストレッチャー



バックボード



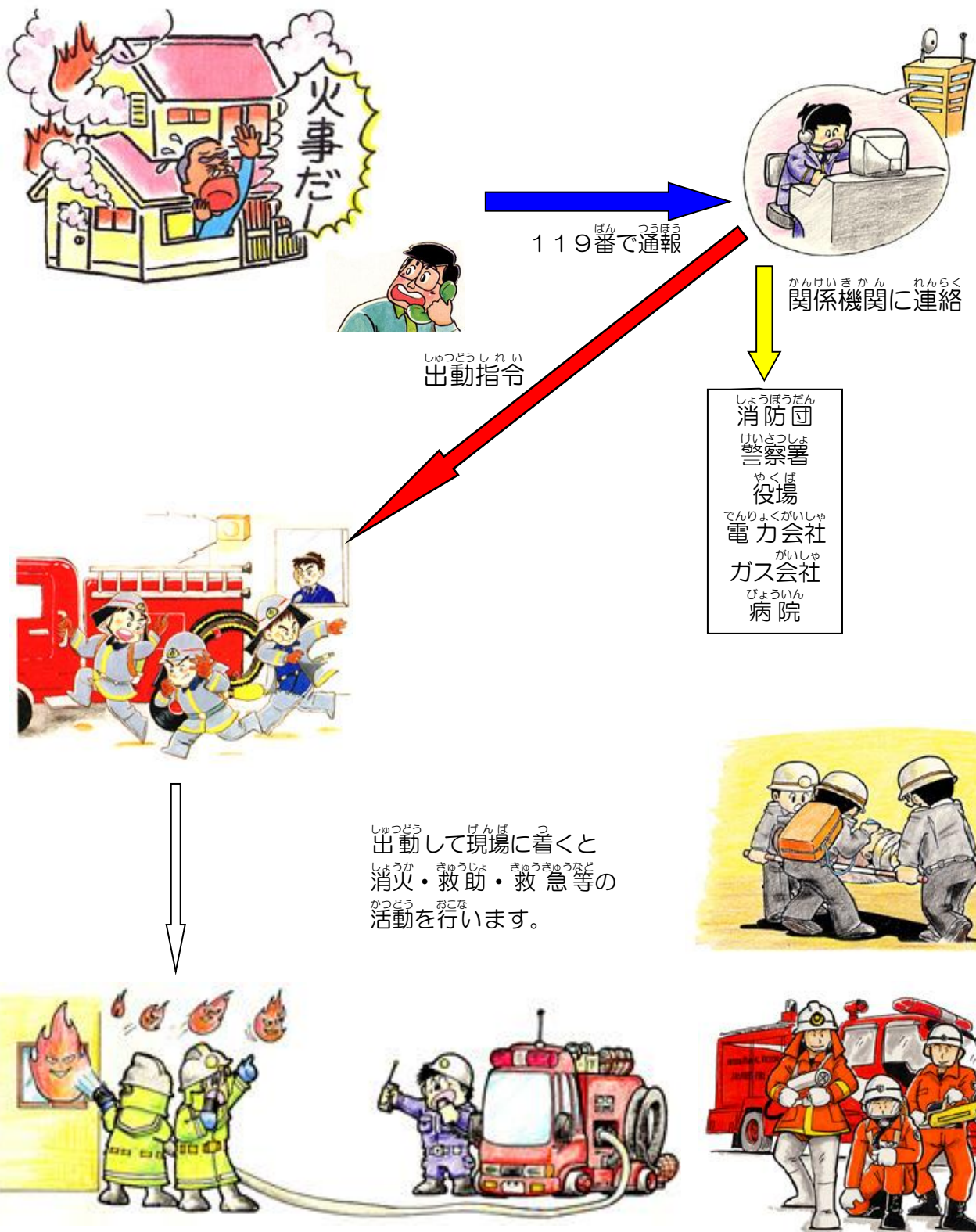
スクープストレッチャー



のたんか
布担架



火事の際の活動



- 出動隊は、119番通報受報後の出動指令を受け、火事や救急現場等へ出動します。
- 消防団の人たちは、いつもは自分の仕事を一生懸命していますが、火事や災害の知らせを受けると、すぐに集まって現場へ出動します。

火事の無い時のお仕事



- 危険物施設や建物の立入検査
- 消防水利の点検
- 消防自動車やいろいろな機械器具の点検と整備
- 消防訓練や救助訓練などいろいろな訓練
- 町内会・学校・会社等の防火指導や救急講習会

消防水利の種類



町内で 消火栓 90基



防火水槽 58基 (内: 簡易水槽10tが2基)

これらの他にもプールや川、沼等の水利を使って消火作業を行います。

消防用設備の種類

警報設備 自動火災報知設備(火事を知らせる)



受信機



煙感知器



熱感知器



発信器・非常ベル

消火設備(火事を消す)



屋内消火栓



消火器

避難設備(避難をしやすくする)



避難口誘導灯



避難階段

防火戸(火事が広がるのを防ぐ)



- 消防用設備は、火事から生命財産等を守るためにあります。